

システム保守・運用経費算出に係る参考資料

本資料は、建築計画概要書等窓口閲覧システム構築業務委託にて導入される窓口閲覧システム及び職員用GISについて、次年度以降のシステム保守・運用に必要な事項を定めるものである。様式8に係る「(2) 業務に要する費用（次年度保守運用）」については、以下の事項をふまえ、見積金額を計上するものとする。

1 業務概要

(1) 履行期間

4月1日～翌年3月31日（1年間）

(2) 窓口閲覧システム機器数

2台（2ライセンス）

※窓口閲覧システム機器（想定）

- ・窓口閲覧用PC（デスクトップ）
- ・タッチパネルモニタ
- ・プリンタ
- ・課金装置
- ・レシートプリンタ

(3) 職員用GIS

10ライセンス

2 業務内容

システム保守・運用に係る業務は、次に掲げる内容とする。

(1) 運用サポート

本業務で導入した窓口閲覧システム及び職員用GISに対し、日常運用における操作上、運用上、機能上の質問に対する回答及び情報提供を行うものとする。なお、保守サービスを行う時間帯は、原則として発注者の営業時間内とし、現地作業等が必要な場合の日程は、発注者と受託者の協議の上、決定するものとする。

(2) 障害対応

導入した窓口閲覧システム及び職員用GISに対し、システムに起因する障害への対応を行うものとする。窓口閲覧システムを構成する機器に障害が発生した場合は、ハードウェアとソフトウェアの切り分けを行う事象確認を実施の上、対象機器メーカーサポートへの連絡等の1次受付を行うものとする。

(3) 定期メンテナンス(年1回)

本業務で導入したハードウェア機器に対し、現地にて定期メンテナンスを行うものとする。

(4) データ更新(年1回)

受託者は、本業務で導入した窓口閲覧システム及び職員用GISに対し、建築確認行政事務に必要な次の地図データを更新するものとする。

ベクトルデータはシェープファイル形式のデータ、ラスタデータはTIFF形式もしくはJPEG形式のデータを貸与するが、データの取得及び全庁地図情報システム（PasCAL for

LGWAN) からの変換等に費用が生じる場合は、受託者が負担すること。

番号	データ名	提供	データ搭載		備考
			職員用GIS	窓口システム	
1	都市計画用途地域	貸与	○	○	
2	都市計画道路	貸与	○	○	
3	地番図	貸与	○	—	
4	市道路線認定道路網図	貸与	○	○	
5	文化財位置図	貸与	○	○	
6	住宅地図（ゼンリン等）	調達	○	—	15Lic 使用契約1年
7	河川洪水ハザードマップ	貸与	○	○	
8	津波ハザードマップ	貸与	○	○	
9	土砂災害ハザードマップ	貸与	○	○	

(6) 報告書作成

運用支援実施後、報告書の作成を行い、監督員に提出を行うものとする。

3 成果品

次年度以降のシステム運用・保守業務の成果品は次のとおりとする。

- (1) 業務報告書 1式
- (2) 住宅地図データ 1式
- (3) 来庁者向け窓口閲覧システム 2アカウント
- (4) 職員用GIS 10アカウント